

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 大阪港振興株式会社

コード番号 8810 URL <http://www.osakakoshinko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 正一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 四宮 誠之

TEL 06-6571-0861

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,234	2.3	309	△2.0	287	△8.0	150	△8.4
23年3月期第2四半期	1,206	△7.5	316	3.3	312	0.1	164	11.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	76.24	—
23年3月期第2四半期	83.13	—

※上場株式は優先株式であるため、優先株式についてのみ記載しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,090	5,506	49.7
23年3月期	11,216	5,376	47.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 5,506百万円 23年3月期 5,376百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	13.00	13.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※上場株式は優先株式であるため、優先株式についてのみ記載しております。

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,490	2.2	650	3.6	640	3.5	370	10.4	186.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※上場株式は優先株式であるため、優先株式についてのみ記載しております。

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	460,000 株	23年3月期	460,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	— 株	23年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	460,000 株	23年3月期2Q	460,000 株

(注) 普通株式は株式会社辰巳商會所有の非上場株式であり、上場株式は優先株式であります。

発行済株式数(優先株式)

1. 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	1,540,000株	23年3月期	1,540,000株
2. 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,477株	23年3月期	2,358株
3. 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	1,537,611株	23年3月期2Q	1,537,688株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績

(注) 1株当たり四半期純利益76円24銭は上場している優先株式(154万株)に対するものであり、株式会社辰巳商會所有の普通株式(非上場46万株)の1株当たり四半期純利益は72円13銭。

2. 配当の状況

(注) 優先株式は上場株式であり、普通株式は株式会社辰巳商會所有の非上場株式であります。

3. 24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(注) 1株当たりの予想当期純利益(通期)186円20銭は上場している優先株式(154万株)に対するものであり、株式会社辰巳商會所有の普通株式(非上場46万株)の1株当たり予想当期純利益(通期)は181円92銭。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、状況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災および電力不足の影響により、企業の生産活動が大幅に低下したのちに、徐々に回復の兆しがみられたものの、円高の進行や株安の長期化など先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況におきまして、当第2四半期累計期間の経営成績は、神戸市中央区の賃貸事業用地を商業施設へ賃貸したことにより、売上高は12億3千4百万円（前年同四半期比2.3%増）となりました。

利益面では、建物事業で修繕費等が増加したことにより、営業利益は3億9百万円（前年同四半期比2.0%減）、当社株式に係る公開買付け等の支払手数料の増加により経常利益は2億8千7百万円（前年同四半期比8.0%減）、四半期純利益は1億5千万円（前年同四半期比8.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比べ1億2千6百万円減少し、110億9千万円となりました。これは主に現金及び預金の減少によるものです。

負債は、前事業年度末と比べ2億5千6百万円減少し、55億8千3百万円となりました。これは主に未払法人税等および受入敷金保証金の減少によるものです。

純資産は、前事業年度末と比べ1億2千9百万円増加し、55億6百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、4億3千1百万円と前第2四半期累計期間と比べ2億4千5百万円減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3億6千6百万円の支出（前年同四半期は9千7百万円の収入）となりました。これは主にたな卸資産の増加による支出によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億6千9百万円の収入（前年同四半期は3億8千7百万円の収入）となりました。これは主に定期預金の払戻による収入によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2千9百万円の支出（前年同四半期は2億8百万円の支出）となりました。これは短期借入れによる収入があったものの、短期借入金および長期借入金の返済、配当金の支払いによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の業績予想につきましては、平成23年5月20日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	907,860	431,646
受取手形及び売掛金	30,842	33,849
有価証券	60,276	60,279
仕掛販売用不動産	—	323,471
その他	56,508	126,252
貸倒引当金	△700	△1,200
流動資産合計	1,054,787	974,299
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,903,028	3,847,760
土地	4,668,167	4,728,165
その他(純額)	212,625	196,338
有形固定資産合計	8,783,821	8,772,263
無形固定資産	13,099	10,802
投資その他の資産		
投資有価証券	1,190,798	1,167,621
その他	174,222	165,512
貸倒引当金	△200	△200
投資その他の資産合計	1,364,821	1,332,934
固定資産合計	10,161,742	10,116,000
資産合計	11,216,529	11,090,300
負債の部		
流動負債		
買掛金	45,129	48,008
短期借入金	839,680	919,680
未払法人税等	207,785	109,267
賞与引当金	24,300	24,000
その他	394,795	387,561
流動負債合計	1,511,690	1,488,517
固定負債		
長期借入金	1,297,740	1,212,900
退職給付引当金	248,805	249,922
役員退職慰労引当金	34,250	49,000
修繕引当金	356,014	360,796
受入敷金保証金	2,322,832	2,156,422
その他	68,443	66,050
固定負債合計	4,328,085	4,095,091
負債合計	5,839,776	5,583,608

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	58,178	58,178
利益剰余金	5,196,766	5,323,041
自己株式	△3,537	△3,850
株主資本合計	5,351,407	5,477,368
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	25,345	29,322
評価・換算差額等合計	25,345	29,322
純資産合計	5,376,753	5,506,691
負債純資産合計	11,216,529	11,090,300

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,206,761	1,234,671
売上原価	729,895	757,885
売上総利益	476,866	476,786
販売費及び一般管理費		
役員報酬	48,283	46,020
給料及び手当	40,097	38,447
退職給付費用	6,998	6,741
役員退職慰労引当金繰入額	14,750	14,750
賞与引当金繰入額	7,568	8,616
貸倒引当金繰入額	—	500
その他	42,881	51,760
販売費及び一般管理費合計	160,578	166,835
営業利益	316,287	309,950
営業外収益		
受取利息	691	475
受取配当金	4,219	4,903
有価証券利息	8,306	7,847
その他	1,815	1,479
営業外収益合計	15,032	14,706
営業外費用		
支払利息	15,788	14,051
支払手数料	2,712	22,871
その他	129	3
営業外費用合計	18,629	36,926
経常利益	312,690	287,730
特別利益		
固定資産売却益	—	1,865
特別利益合計	—	1,865
特別損失		
固定資産除却損	1,997	25,692
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27,523	—
特別損失合計	29,520	25,692
税引前四半期純利益	283,169	263,904
法人税等	119,000	113,500
四半期純利益	164,169	150,404

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	283,169	263,904
減価償却費	144,653	144,638
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	500
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,800	△300
修繕引当金の増減額(△は減少)	13,145	4,782
退職給付引当金の増減額(△は減少)	8,149	1,116
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,500	14,750
受取利息及び受取配当金	△13,217	△13,226
支払利息	15,788	14,051
固定資産除却損	645	15,687
固定資産売却損益(△は益)	—	△1,865
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27,523	—
売上債権の増減額(△は増加)	△3,752	233
たな卸資産の増減額(△は増加)	—	△323,471
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,256	2,879
預り敷金及び保証金の返還による支出	△256,239	△197,418
預り敷金及び保証金の受入による収入	56,842	31,007
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△1,829
未払消費税等の増減額(△は減少)	5,878	△24,903
その他	△134,770	△85,912
小計	151,858	△155,376
利息及び配当金の受取額	13,267	13,404
利息の支払額	△10,756	△12,245
法人税等の支払額	△56,736	△212,018
営業活動によるキャッシュ・フロー	97,633	△366,236
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	470,000	250,000
有形固定資産の取得による支出	△180,316	△125,878
有形固定資産の売却による収入	—	11,707
無形固定資産の取得による支出	△5,223	—
有価証券の償還による収入	100,000	30,000
貸付けによる支出	△300	△2,500
貸付金の回収による収入	3,563	5,743
投資活動によるキャッシュ・フロー	387,723	169,072
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	140,000
短期借入金の返済による支出	△610,000	△60,000
長期借入れによる収入	500,000	—
長期借入金の返済による支出	△75,740	△84,840
自己株式の取得による支出	△107	△313
配当金の支払額	△22,598	△23,895
財務活動によるキャッシュ・フロー	△208,446	△29,049
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	276,910	△226,213
現金及び現金同等物の期首残高	399,954	657,860
現金及び現金同等物の四半期末残高	676,864	431,646

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

株式会社辰巳商會は、当社の優先株式に対する公開買付け（以下、「本公開買付け」といいます。）を平成23年8月12日から平成23年9月26日まで行い、平成23年10月3日（本公開買付けの決済開始日）をもって、当社優先株式と当社普通株式を合算して1,825,385株（議決権所有割合：91.37%）を保有するに至っております。

当社は平成23年10月19日開催の取締役会におきまして、平成23年11月18日に臨時株主総会及び種類株主総会を開催し、株式会社辰巳商會による当社の完全子会社化手続きに必要な定款の一部変更及び全部取得条項付優先株式の全部取得の議案を付議することを決議いたしました。

当該臨時株主総会及び種類株主総会における議案がすべて原案どおり承認可決された場合には、当社優先株式は、株式会社大阪証券取引所 J A S D A Q（スタンダード）の上場廃止基準に該当することとなりますので、平成23年11月18日から同年12月19日まで整理銘柄に指定された後、平成23年12月20日をもって上場廃止となる予定であります。